



地元では「浦実（ウラジツ）」の愛称で親しまれている浦和実業学園中学校・高等学校は、1946年（昭和21年）、九里總一郎先生によって創設された私塾をその起源とします。本校は、先生の掲げた「実学に勤め徳を養う」を建学の精神として教育にあたり、実社会で真に役立つ学問を身につける「実学教育」と、人としての優しさや礼儀作法等を身につける「徳育教育」の両面を重要視して、バランスのとれた人間教育に力を注いでいます。本校創立以来「父母の会」の名称で、保護者の活動も積極的に行われています。本校「父母の会」は以下に紹介する7つの部署で構成され、文化祭、体育祭を始めとした様々な学校行事や、保護者が中心となって行う大学見学会、校外美化活動など、幅広く教育活動に取り組み、生徒たちを常にサポートしています。

【執行部】 執行部は、学校と連携しながら保護者と学校をつなぐ重要な役割を担っています。会長、副会長は代表として、運営全般を統括します。会計は会費や事業にかかる費用などを管理し、監事は会計が適正に行われているかを監査します。また、文化祭では学年部のバザーの会計も担当します。

【学年部】 学年部は、バザー品の回収や分類、文化祭でのバザーの企画・運営などが主な仕事です。さらに、卒業学年では謝恩会の企画・運営や新入生保護者へのサポートも行っています。これらの活動は、保護者同士の交流と連携を深める場ともなっており、学校と家庭をつなぐ大切な役割を果たしています。

【文化部】 文化部の活動は、文化祭でのワークショップ開催と芸術鑑賞会の案内係です。ハンドメイドなど、もの作りが好きな方や興味がある方が集まり、文化祭で実施するワークショップの企画から会場の装飾まで、全学年役員で協力し、日頃の情報交換などしながら子供達と同じくらい楽しんで活動しています。

【厚生部】 厚生部は、文化祭での模擬店の企画・販売、体育祭での保護者受付・案内が主な活動です。模擬店では、在校生や来校された方々と学校行事の楽しさを共に分かち合い、飲食販売に取り組んでいます。また、これらを通じ、保護者にとって有意義な交流の場となるよう部内活動に取り組んでいます。

【進路支援部】 進路支援部の主な活動は、大学見学会の企画・実施です。併設校の浦和大学をはじめ、様々な大学を訪問し、大学の概要や入試の説明、キャンパス見学、学生の皆さんとの交流など進路に関する情報をたくさん得ることができます。文化祭では、見学会の内容を展示し、多くの方から好評をいただいております。

【生活安全部】 生活安全部の主な活動として、学校周辺の通学路の清掃を年に2回実施しています。昨年よりさいたま市のごみゼロ市民清掃活動に参加し、地域の方とコミュニケーションをとりながら街をきれいにしています。また、文化祭では来場者に向けた「部活動紹介」を行い、学校のPR活動にも協力しています。

【一貫部】 一貫部では、文化祭でバルーンアート体験コーナーを運営し、受験生とその保護者に在校生保護者ならではの学校生活の様子や受験に関する生の声をお伝えしています。中高一貫校の特色を活かし、中学1年生から高校3年生までの幅広い学年の保護者が協力し合える温かい雰囲気づくりに努めています。



発行/埼玉県私立小学校中学校高等学校保護者会連合会（略称：埼私学保連）
所在地/さいたま市浦和区高砂4-13-20埼玉私学会館内 TEL.048-866-4478 FAX.048-866-4479

会長挨拶

埼玉県私立小学校中学校高等学校保護者会連合会
会長 関口 健一



昨年に引き続き、埼玉県私立小学校中学校高等学校保護者会連合会会長に就任いたしました（学）佐藤栄学園・埼玉栄中学高等学校より出向しております関口健一と申します。埼私学保連には、加盟校の保護者の皆様に常日頃からお理解と多大なるご協力をいただき、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

令和7年6月1日に埼私学保連総会において令和7年度会長に再任され、6月27日に開催された日本私学保連関東地区私学保護者会連合会理事会・代表者会（栃木県）において関東地区会長、そして8月8日には東京のオークラ東京プレスステージタワーにて開催された日本私学保連総会において日本私学保連副会長（関東地区代表）に就任いたしましたことを、ここにご報告いたします。

この令和7年度は、埼私学保連にとって大きな転換期を迎える大事な年となります。自由民主党・公明党・日本維新の会の3党合意により、まず本年度は教育

無償化に向けての先行措置として、全世帯を対象とする就学支援金（11.88万円）について、世帯年収の要件が撤廃され、収入にかかわらず全世帯への支給がされることとなりました。また、令和8年度は、さらに私立高校の加算額を45.7万円に引き上げ、世帯収入の要件も撤廃することが3党で合意されており、文部科学省の令和8年度概算要求にも事項要求として、今後の予算編成で具体化する旨が盛り込まれております。

そこで私たち埼私学保連は今年度を、これまで地方交付税等による財源措置額を下回る金額で私立学校に支給されてきた補助金を、教育無償化を機に、本来の財源措置額に近づけていただく活動を埼玉県にお願いするというターニングポイントになる大事な一年と位置付けています。

そのためには、私たち埼私学保連加盟校の保護者の方々全ての皆様と力を合わせ、国や埼玉県にこれからも私学助成をお願いする活動を続けていきたいと思っております。まずは、11月5日の日本私学振興全国大会が東京・文京シビックホールにて開催されます。私は、本会を代表して決議文（案）を読み上げ、手交させていただきます。そして埼私学保連の最重要事業である埼玉県私学振興大会（11月27日、さいたま市文化センターで開催）に、是非多くの保護者の皆様にお越しいただき、埼玉県知事・埼玉県県議会に私学助成の要望をお願いしたいと強く願っています。

本年度も、私学に通う子どもたちのために頑張ってください。

埼私学保連とは【埼玉県私立小学校中学校高等学校保護者会連合会】

私学助成運動や青少年健全育成などの私立学校振興のため、埼玉県内の私立小学校・中学校・高等学校より出向している保護者会の現役役員を中心とする組織として平成19年2月18日に誕生しました。21世紀を担う青少年の健全育成や児童・生徒の安全・防災・防犯問題等についても、私立学校の充実・発展に寄与していくことを目指しています。

埼玉県私学振興大会

日時：令和7年11月27日（木）

場所：さいたま市民文化センター

多くの皆様のご参加をお願いいたします

埼私学保連ニュース発行担当：広報部会
部会長 上田雄彦
部会員 遠藤薫、渡邊隆浩、兵頭洋子、佐滝孝至



<https://saitamashigaku.com/publics/index/19/>

リンクより埼私学保連ニュースのバックナンバーがご覧いただけます。

令和7年度埼玉私学保連の活動報告

加盟校連絡協議会

令和7年5月18日（日） | 会場：ブリランテ武蔵野

広報部 遠藤 薫

埼玉私学保連は、令和7年5月18日（日）、ブリランテ武蔵野にて「加盟校等代表者連絡協議会」を開催いたしました。県内の私立小・中・高等学校の保護者会代表が一堂に会し、情報共有と交流を目的とした有意義な会合となりました。

当日は、令和7年度の理事・監事候補者の選出が行われ、連合会の今後の運営体制について活発な意見交換がなされました。参加者の皆様からは、私学教育の発展に向けた真摯な姿勢が感じられました。

また、今年度の活動紹介テーマとして「学校の自慢」が掲げられ、各校の保護者会より特色ある取り組みが発表されました。教育活動、地域連携、部活動の成果など、各校の魅力が多彩に紹介され、参加者間で多くの気づきと共感が生まれました。

本協議会を通じて、加盟校間の連携が一層深まり、保護者会活動のさらなる充実に向けた意識の共有が図られました。今後も、私学教育の価値を高める取り組みを継続してまいります。



定期総会

令和7年6月1日（日） | 会場：ブリランテ武蔵野

広報部 佐滝 孝至

令和7年度埼玉私学保連定期総会が開催され、加盟44校、加盟保護者会団体48団体から124名（来賓他含む）が参加しました。総会は厳粛かつ円滑に進行され、会則改正をはじめとするすべての議案が滞りなく可決・承認されました。今後は、高校授業料無償化の流れを踏まえ、保護者の教育費負担格差の是正や県内私立学校への経常費助成額増額を目指した運動をさらに強化していく方針です。総会後には懇親会も開催され、93名が参加。加盟校間での近況報告や活発な情報交換が行われ、親睦と連携を深める貴重な機会となりました。参加者同士の意見交換を通じて理解と結束が一層深まり、盛会のうちに全日程を終えることができました。



日本私学保連総会（東京大会）／創立20周年記念式典・祝賀会

令和7年8月8日（金） | 会場：オークラ東京プレステージタワー 副会長 高野 恵子

「令和7年度 日本私学保連総会（東京大会）」並びに創立20周年記念式典・祝賀会が盛大に開催されました。全国から152名を超える各県の代表者が参集し、「今こそ私学から発信～教育が未来を拓く～21世紀（あす）を担う子どもたちのために」をテーマに、私学の役割と展望について協議が交わされました。

埼玉県からは、関口会長、高野、小川事務局長が出席いたしました。総会では令和6年度の事業報告および決算報告、令和7年度の事業計画と予算案が審議され、いずれも承認されました。役員改選では、関口会長が日私学保連副会長に満場一致で選出され、埼玉県の存在感が一層高まりました。

式典では、令和7年度功労者として全国から34名が表彰され、埼玉県からは佐藤前副会長、山田前副会長、小高前監事の3名が受賞の栄に浴されました。長年にわたるご尽力に心より敬意を表します。

祝賀会には東京都知事 小池百合子さんがご臨席され、温かい祝辞を賜り、式典に華を添えてくださいました。次回の総会は群馬県での開催が予定されており、今後の活動への期待が高まります。



関東地区私学保連 連絡協議会代表者会／研修会（栃木大会）

令和7年8月29日（金） | 会場：栃木県総合文化センター

副会長 鈴木 聡

関東ブロックの代表者会と研修会が開催され、埼玉私学保連からは11名が参加いたしました。昨年の群馬大会は台風の影響で中止となってしまった為、1年空けての開催となりました。

代表者会では各県の活動報告が行われ、県独自の活動に感銘を受けつつも、根底には子どもたちの未来を守るという思いが共有されていると実感いたしました。

続く研修会では、『妻のトリセツ』でお馴染みの黒川先生と人気講師の川島先生による座談会で、男女の脳の違いを基に家庭円満の秘訣や子どもとの向き合い方などを、会場を巻き込むテンポの良い対話で、大いに盛り上げていただきました。

懇親会では、地元宇都宮の料理に舌鼓を打ちながら、他県の参加者とも親睦を深めることができ一日を通してとても有意義な時間を過ごすことができました。



2025年度 埼玉私学保連 役員紹介



会長	関口 健一(埼玉栄)	理事	畑 リエ子(狭山ヶ丘)
副会長	上田 雄彦(山村学園)	理事	佐滝 孝至(星野)
副会長	高野 恵子(春日部共栄)	理事	小野 雅彦(栄北)
副会長	秋本 高幸(栄東)	理事	松本 雄介(東農大第三)
副会長	鈴木 聡(武蔵越生)	理事	武正 進介(本庄東)
会計	遠藤 薫(開智学園)	理事	柴生亜由美(大宮開成)
会計	西沢絵理子(城北埼玉)	理事	椎名 和昭(山村国際)
書記	渋谷三三枝(獨協埼玉)	監事	鈴木みどり(浦和ルーテル)
書記	関根 薫里(花咲徳栄)	監事	木村 商一(さとえ学園)
書記	渡邊 隆浩(大妻嵐山)		
書記	兵頭 洋子(西武台)		
書記	原 一雅(浦和学院)		
書記	黒岩 絹枝(浦和麗明)		

2024年度 埼玉私学保連 退任者

副会長	佐藤 美紀(狭山ヶ丘)	書記	結城 京子(浦和麗明)
副会長	山田 正憲(浦和学院)	理事	小沢 弘子(大宮開成)
会計	村上 歩(花咲徳栄)	理事	近藤 武弘(大妻嵐山)
会計	房野 秀樹(山村学園)	理事	福島 洋子(山村国際)
書記	橋本 直哉(城西大川越)	監事	小高多希子(武蔵越生)
書記	金澤知栄子(武南)	監事	大野 裕美(西武台)
書記	梶田 雄一(東農大第三)		

